

# 69 気仙沼図書館・雑誌スポンサー協働企画 まちの産業(なりわい)を知る

宮城県 気仙沼図書館

## 基本データ

所在地	宮城県気仙沼市笹が陣 3-30
職員数	22人
うち司書数	7人
蔵書数	約241,100冊
利用登録者数	約13,000人
年間貸出冊数	約275,300冊 (児童用図書貸出数 約54,900冊)

## テーマ・活動のねらい等

【テーマ】連携

【活動のねらい】

- 本取組を通して、地域の企業を知ってもらうとともに、雑誌スポンサー制度の周知・拡大を図る。

## 取組・活動の概要

### 【概要】

- 雑誌スポンサー制度参加企業の業務や取扱う商品の紹介、工場見学、業務に関する体験学習等を通して地域の企業を知って貰う。

### 【実施時期】

- 第1回 平成29年2月17日(金) 午前10時～午後2時30分
- 第2回 平成29年2月17日(金) 午前10時～午後2時30分
- 第3回 平成30年10月20日(土) 午後1時30分～午後4時
- 第4回 平成31年4月14日(日) 午後1時30分～午後4時

### 【内容】

- 第1回(対象企業:気仙沼ほてい株式会社) 気仙沼ほてい株式会社の商品である「ふかひれ濃縮スープ コクととろみの広東風」を使った料理教室及び工場見学。
- 第2回(対象企業:株式会社ミヤカン) 株式会社ミヤカンの商品である「気仙沼港水揚げさんま味付/さんま味噌煮」を使った料理教室及び工場見学。
- 第3回(対象企業:双葉印刷株式会社) 子ども名刺作りのワークショップと工場見学。



まちの産業(なりわい)を知る(第3回)  
講話の様子

- 第4回(対象企業:菓子舗サイトウ) 和菓子とお茶の講話、和菓子作りの体験。作った和菓子を食べながら図書館の桜のお花見会。



まちの産業(なりわい)を知る(第4回)  
和菓子作りの体験

### 取組・活動の工夫や特徴

- 第4回の和菓子作りにおいては参加者50名に対して和菓子作りの講師が1人だったため、全ての参加者に教えることができず待ち時間が発生した。
- 当日は関連資料を会場内に設置することで、利用者の待ち時間を関連資料の読書時間に変更することができた。
- 飲食等の参加者殺到が予想される場合は参加者を飽きさせない工夫が必要である。
- 雑誌スポンサー制度を運用し、参加企業の中から企画協力を賛同していただける企業を確保して実施した。

### 取組・活動の成果や今後の展望

- 本企画は参加者から好評をいただいております、定員50名が満了になる回（第4回）もある。
- 参加者の注目度の高さから地域の企業や雑誌スポンサー制度の周知に寄与しており、今後も定期的を開催する予定である。

